

いちゃりばちょ〜で〜



ちゅらの会三線サークル

'10.03.31 Vol.1

ハイサ〜イ！

“ちゅらの会三線サークル“記念すべき会報第一号！ 祝
ちゅらの会は、結成して8年目となります。
今年度はもっと飛躍したいですね。



昨年度はいろんな活動ができました。

施設慰問

3箇所の施設で慰問演奏をしました。

皆さんに聴いてもらったり、一緒に歌ったり楽しい時間をすごしました。

沖縄音楽を通して、皆さんに少しでも元気の素をあげられるといいですね。

諏訪 かりんの郷

塩尻 田川の郷

塩尻 まほろばの郷



イベントへの参加

8月 琉球國祭り太鼓のエイサーページェントにサークルメンバーで参加しました。
みっちり練習した成果が出せた？非常に充実感のあったイベントでした。

9月 ちゅらの会やハイサイエイトの皆さんでユニット“ティンガーラ”を結成して
チロルの森国際音楽祭へ参加しました。

屋外の演奏はとても気持ちいいですね。今年も開催されれば参加したいです。

10月 塩尻市のハロウィーンイベントで演奏しました。
こちらハイサイのメンバーも一緒に参加しました。



メンバーから寄せられメッセージです。



まずはサークル代表から

サークル員の皆さんへ

何事も新しいことを始めるときには、エネルギーがいます。今まで何かをしていた時間を火曜日の練習に来る時間にする、自主練習の時間をつくるために、だんらんの時間を削らなければなりません。これは大変なことだと思います。

三線を弾くことも含め、今までやってないことをやるのですから、並大抵なことではありません。しかし、好きなことや目的がしっかりしていると、それを越えていくことができます。

三線を始めるきっかけは、人それぞれだと思います。沖縄が好き・三線が好き・沖縄の音楽が好きなど・・・、三線を習って弾いてみたい曲もそれぞれ違うと思います。しかし、そのためにやらなければならない練習は一緒です。

右手・左手・前の工工四、3ヶ所を見ながらやるのは大変です。最初に練習することは、弾きたい弦、押さえない弦・勘所を見なくても弾けるようにします。

右手の爪使いを覚え、左手の勘所を覚えキチンと押さえキレイな音がでるようになったら、次は、やりたい曲を選んで工工四どおり弾く練習です。

沖縄では、唄三線といって唄の伴奏に三線を使います。だから唄と三線は必ずセットです。

三線の練習をしていて、最初のカベは唄がなかなか唄えないことです。自分も通ってきた道で、工工四がある程度読めるようになって、知っている曲を何曲か弾けるようになっても唄が唄えなくて、ひたすら三線だけを弾いていたことを思い出します。

しかし、たどたどしいながら唄えるようになってきたのは、いつからかは忘れましたが、覚えているのは、三線が少し弾けるようになって、唄を少しづつ声を出して何回も練習していくうちに、いつのまにか唄えるようになりました。

今思うと、唄えるようになるためには、一にも二にも三線を弾けるようになることと、「唄いたい」曲から始めて、できるまでやることだと思います。単純明快ですが、それしかないと思います。

「スタートダッシュ！」が大切です。最初の2ヶ月くらいは、三線の優先順位を1つ上げて練習してください。その後待っているのは、「演奏する楽しさ」です。

打音・掛音など最初は難しい弾きかたですが、工工四に書かれていたらできなくても、その通りに弾く努力が大切です。練習していったら、いつかは弾けるようになります。

「弾けない」「唄えない」「できない」は禁句です。「弾ける!」「唄える!」「できる!」と思って練習しましょう、きっといつかできる日が来ます。

三線の練習のためには、目標もって練習することと、人の前で演奏するというのも大切なことです。練習の成果を誰かに聞いてもらってさらに拍手をもらったりすると励みにもなります。それがだんだん快感になってきて、もっと練習していい演奏をしたい、レパートリーも増やしたいと欲がでてきます。

三線の本番は仲間でわいわいするときに、自然に演奏したいという気持ちが湧き上がってきて三線を爪弾いて唄が始まるそのときです。そのときのために練習をしてレパートリーを増やしておきましょう。

目標は、サークルで飲み会をして、誰からともなく演奏が始まって、三線一丁をみんなで回して一人ずつ自分の得意の曲を披露していく。こんな感じになったらいいなと思います。

さあ、来る本番に向けてみんなで一緒にガンバって練習していきましょう。

ちゅらの会にお世話になりました。○年にはなりますが、年数ばかりでなかなか出席できずに皆様に御迷惑おかけしておりますが、楽しくやらせて頂いております。
仕事だけでなく三線の音色にホッとする時間と皆さんに助けられて今までやって来られました。

加藤

ちゅらの会 沖縄からのお便り

はいさーい！ ちゅらの会メンバーの皆さん お元気ですか？ 信州で生活していた2年前にちゅらの会で、三線を皆さんと一緒に練習することができ、大変お世話になりました。

昨年、仕事の都合で、信州から沖縄に転勤となり、早いもので沖縄での生活が1年経とうとしております。

沖縄の気候は、年間を通して暖かく、2月であっても、花々が咲き乱れており、信州から来た者には、驚きの光景ですので、今回は沖縄の花について、お便り致します。

沖縄の花で有名なハイビスカスは、赤色やピンクなどの様々な種類のものが年中咲いています。年輩の方は、赤花(アカバナ)と呼んでおり、育てやすいことから、昔から家の垣根に用いていたそうです。

また、沖縄の県花は、有名な島唄で出てくるデイゴです。

デイゴは、旧暦3月の<清明の節>に行う祖先供養の行事が行われる時期に、咲き始めます。この清明の節は、沖縄の人にとって、自分たちの祖先が帰ってくるので、皆で祖先をお迎えしましょうねという大切な時期にあたります。

信州にいる時には、知らなかったのですが、「デイゴの花が咲き」という歌詞は、大変奥が深いものということに気がきました。

風土を大切に、祖先を思いやる気持ちは、どこでも同じですね。 ちゅらの会メンバーの皆さん お体にお気をつけてお過ごしください。

また、お便り致します。

沖縄在住 岡田



東南アジア方面に出張の多かった私は、あのモワッとして、雑多で、いい加減で、スローな雰囲気大好き...沖縄も同じ雰囲気持ってますよね。

寒さの大嫌いな私は、早く暖かくなって、デッキで夜空見ながら泡盛片手に三線弾く日を待ち望み寒さに耐えています。

藤森

<ちょっとOKINAWA Mini 情報>

その1

沖縄って、青い空、蒼い海のイメージが強いよね。

でも、“快晴日数”は全国ランキングで全国ワースト1が多い！以外い。

ちなみに、全国平均30日に対して沖縄県は8日だって。

100の指標からみた沖縄県の姿のH.P.です。見るとおもしろいです。

http://www.pref.okinawa.jp/toukeika/100/100_index.html



その2

以前、仕事で沖縄県庁の企業立地振興課の方とお話する機会がありました。

沖縄は、国内唯一の経済特区（その地区に進出した企業は、税金が優遇される免税特区）を設け、観光以外の産業振興を図るべく企業誘致をしているそうです。

（ちなみに、長野県からも1社進出しているそうです）

しかし、この100年に1度の大不況で誘致が思うように進んでいないとのこと。

どの企業も大変なようですが、進出している企業の多くは、社長が大の沖縄好きだそうです。

こういう人が支えているのですね。うらやまし〜い。

<今年の活動予定>

今年の秋あたり、発表会を考えています。

大きな規模ではなく、家族、知人等、親しい方を招待して、日頃のサークル活動の成果を見ていただき、親睦を深められる場に出ればと思っています。

お茶飲んで、ゆんたくしながらのスタイルはどうでしょうか？

皆で企画を考えたいと思いますのでよろしくお願いします。

新宿エイサー祭りや琉球フェスエイバルなどのイベントにも行きたいと思います。

秋以降の料金が安い時期に沖縄旅行もいいですね。

いろんな企画も考えていきます。

<ホームページについて>

ホームページを一新したいと思っています。

アドレスは以下のとおりです。

皆さんからのアイデアもお待ちしています。

是非ご協力をお願いします。

<http://chutauta34.com>

